

防災コンパクトガイド

<準備編>

地震・洪水・
土砂崩れ起きたら
どうする？



柏原市防災マップを参考に自宅の現状把握し
家族会議でわが家のルールを決める

ルール1

わが家の防災メモ

わが家で決めた集合場所

わが家で決めた連絡方法

家族の連絡先

名前	電話	メモ

緊急ダイヤル

消防	119	関西電力送配電	0800-777-3081
警察	110	柏原市役所	972-1501 (代)
大阪ガス (ガス漏れ)	0120-5-19424	柏原警察署	970-1234
大阪ガス (お客様センター)	0120-5-94817	柏羽藤消防組合	958-0119

伝言ダイヤル171

- 1 7 1 ダイヤル→音声ガイダンス
- 録音の場合は 1 ダイヤル→音声ガイダンス
- 再生の場合は 2 ダイヤル→音声ガイダンス
- 連絡したい相手の番号をダイヤルする
(市外局番から入力する)
- ガイダンスに従うと録音(再生)する



ルール2

非常持出し品・備蓄品

非常持出し品はいつでも持ち出せるよう、リュックサックなどに
まとめて玄関など目立つところに置きましょう

非常持出し品

- スマートホン
- 水
- 携帯食品
- 衣類・下着
- 懐中電灯
- 救急用品
- 軍手
- 筆記用具
- 洗面用具
- 幼児がいる家庭の備え
- 女性の備え
- 高齢者がいる家庭の備え
- 貴重品 (マイナカード、
現金、免許証、保険証)
- 薬・お薬手帳

備蓄品

- 食料や水
(最低3日分!できれば1週間分)x人数
保存期間の長いものを多めに買っておき
消費したら補充するという習慣にしたら
常に食料の備蓄が可能になる
- 生活用品
例えばティッシュ、トイレットペーパー
ラップ、ゴミ袋、ポリタンク、ガソリン
カセットコンロ、携帯用トイレ・・・など
- 食料品、生活消耗品の備蓄には
「ローリングストック法」が有効です
*ローリングストック法とは
1カ月に1、2回定期的に消費した分を
買い足して備蓄する方法

わが家で決めた集合場所



わが家で決めた避難方法



台風にも備え自宅を再点検

側溝の清掃



浸水対策



ゴミ箱、植木鉢片づけ

物干し竿片づけ

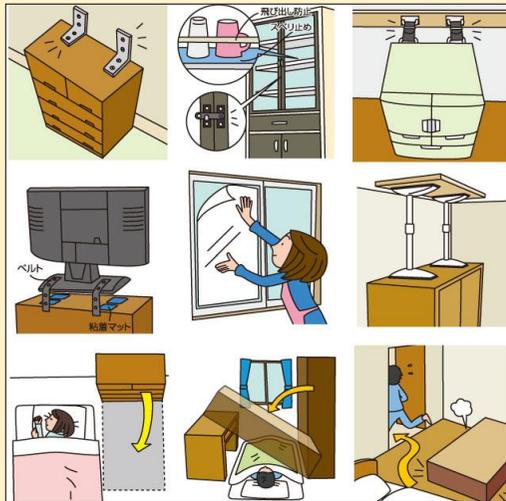


窓ガラス補強



自転車固定

室内の耐震対策



いざという時 頼りになるのは ご近所さん!

日頃からお付き合いが大切!



要支援者にも特別の配慮を!



防災コンパクトガイド

<災害対応編>

地震発生後の基本的行動

発生後 1分～3分

命を守る

発生後 3分～10分

家族を守る

発生後 10分～数時間

地域を守る

家の中で地震に遭ったら

出口を確保



身の安全確保を最優先!



転倒してきた家具や割れたガラスから身を守る

火の元の確認 初期消火



避難前にブレーカーを切る

屋外で地震に遭ったら

車の運転中



道路の左に止めキーは差したまま避難

ビル街を歩いていたら



落ちてくるガラスの破片、看板などに注意しながら安全な場所に避難

エレベーターの中にいたら



すべての階のボタンを押し動かないなら非常ボタンを押す

電車に乗っていたら



揺れや急停車に備えてつり革や手すりにつかまろう!

土砂災害が起きたら

避難のポイント

- 1 土砂災害警戒区域から、できるだけ早く外に出る
- 2 周囲の状況を確認し、できるだけ浸水していない場所を歩く
- 3 土石流は、土砂の流れる方向に対してできるだけ直角に避難する
- 4 屋外への避難が困難な場合は、建物の斜面とは反対側の2階以上の部屋へ移動する
- 5 深夜など、外が暗くて避難することが危険な場合は、無理な避難をしない

柏原市

災害ボランティアコーディネーター会

水害時の基本的行動

- ◎非常持出し品はいつでも持ち出せるよう目立つ場所に置いておく
 - ◎正確な大雨情報を入手する
 - ◎警戒レベルに従って行動する
- 警戒レベル**

警戒レベル	新たな避難情報等
5	<p>災害発生又は切迫</p> <p>緊急安全確保※1</p>
<p><警戒レベル4までに必ず避難!></p>	
4	<p>避難指示※2</p>
3	<p>高齢者等避難※3</p>
2	<p>大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)</p>
1	<p>早期注意情報 (気象庁)</p>

防災情報入手方法

◎柏原市総合防災マップ

<http://www.city.kashiwara.osaka.jp/docs/2>

柏原市の避難所一覧が
見れるよ!



◎おおさか防災ネット
<https://www.osaka-bousai.net/>
柏原市が発表する防災情報を
チェックしよう



◎キキクル「気象庁」
<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/>
大和川の増水危険度を
チェックしよう



洪水時避難する時の注意事項



杖で溝・マンホールの有無を確認しながら進む

雨の音で防災無線が聞き取りにくい時は

072-971-4956

で確認できます

歩いて避難これだけは

- 1 避難するとき長靴は履かない
- 2 冠水している場所には入らない
- 3 できるだけ2人以上で避難する

洪水時避難する時の注意事項



車での避難はできるだけ避ける

やむを得ず車で避難する時はアンダーパスを避ける

状況によって避難の方法は変わる!



浸水前なら避難所へ

浸水開始したら高い所へ